

平成30年度

二本松市小手森財産区会計
歳入歳出決算に関する審査意見書

二本松市監査委員



元 監 第19号

令和元年8月7日

二本松市小手森財産区管理者
二本松市長 三保 恵一 様

二本松市監査委員 二階堂 公治

二本松市監査委員 平塚 與志一

平成30年度二本松市小手森財産区会計決算審査意見について
(提出)

地方自治法第233条第2項の規定に基づき審査に付された平成30年度二本松市小手森財産区会計歳入歳出決算並びに同法第241条第5項の規定に基づく基金の運用状況を示す書類について審査した結果、その意見を次のとおり提出します。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1
第 5	審査の概要	1
1	二本松市小手森財産区会計決算の総括	2
2	二本松市小手森財産区会計	3
3	財産に関する調書	8
第 6	む す び	9

凡 例

- 文中及び表中に用いた数字は、原則として表示数値未満を四捨五入して表示した。
したがって、差引及び合計金額と内訳の計が一致しない場合がある。
- 比率は、原則として表中の数値により算出(表示数値未満を四捨五入)して表示した。
- 各表中の符号の用法は次のとおりである。
 - 「0」、「0.0」 ————— 該当数値はあるが(0を含む)、単位未満のもの
 - 「△」 ————— 減数又は負数
 - 「-」 ————— 該当数値がないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「皆増」 ————— 前年度に該当数値がなく、当年度に全額増額したもの
 - 「皆減」 ————— 前年度に該当数値があり、当年度に全額減少したもの

平成30年度二本松市小手森財産区会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

1 財産区会計決算審査

平成30年度二本松市小手森財産区会計歳入歳出決算

2 実質収支に関する調書

3 財産に関する調書

- (1) 公有財産
- (2) 基金

第2 審査の期間

令和元年6月28日から令和元年8月7日まで

第3 審査の方法

市長から審査に付された平成30年度決算に係る二本松市小手森財産区会計歳入歳出決算書、その他政令で定める書類の内容を照合確認しながら、支所長及び担当課長等の説明を求め、計数の正確性並びに予算執行の合法性について審査を行った。

第4 審査の結果

審査に付された会計の決算諸表は、地方自治法関係規定に基づいて作成され、計数的に誤りがないものと認められ、会計の決算内容及び予算の執行状況についても適正であることを認めた。

第5 審査の概要

- 1 二本松市小手森財産区会計決算の総括 …………… 別紙のとおり
- 2 二本松市小手森財産区会計 …………… 同
- 3 財産に関する調書 …………… 同

1 二本松市小手森財産区会計決算の総括

(1) 歳入歳出決算状況

平成30年度二本松市小手森財産区会計の決算状況は次のとおりである。

(単位 円)

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額		
		歳 入	歳 出	歳入歳出差引残額
二本松市小手森財産区	1,369,000	1,448,538	1,265,128	183,410
合 計	1,369,000	1,448,538	1,265,128	183,410

(2) 実質収支の状況

(単位 円)

会 計 名	歳入歳出差引残額	翌年度繰越財源	実質収支額
二本松市小手森財産区	183,410	0	183,410
合 計	183,410	0	183,410

二本松市小手森財産区会計の決算総額は、歳入1,448,538円、歳出1,265,128円で、歳入歳出差引残額は183,410円であり、実質収支額は183,410円である。

なお、二本松市小手森財産区会計歳入歳出決算状況等は、次のとおりである。

2 二本松市小手森財産区会計

平成30年度歳入歳出決算額は、次のとおりである。

(単位 円)

区 分	予算現額	決算額	執行率(%)
歳 入	1,369,000	1,448,538	105.8
歳 出	1,369,000	1,265,128	92.4

小手森財産区決算年度比較表

(単位 円)

年度	歳 入			歳 出			差引残額
	決算額	指数	前年度 対比(%)	決算額	指数	前年度 対比(%)	
30年度	1,448,538	148.6	50.1	1,265,128	151.3	46.1	183,410
29年度	2,889,504	296.4	21.3	2,742,016	327.9	20.5	147,488
28年度	13,550,621	1390.2	320.8	13,405,251	1603.3	331.3	145,370
27年度	4,224,239	433.4	433.4	4,046,690	484.0	484.0	177,549
26年度	974,713	-	-	836,120	-	-	138,593

(注) 指数は平成26年度を基準とする。

(1) 歳入執行状況

(単位 円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	収入率(%)		
						対予算	対調定	
30年度 A	1,369,000	1,448,538	1,448,538	0	0	105.8	100.0	
29年度 B	2,927,000	2,889,504	2,889,504	0	0	98.7	100.0	
比 較	(A-B) C	△ 1,558,000	△ 1,440,966	△ 1,440,966	0	0		
	C/B× 100%	△ 53.2	△ 49.9	△ 49.9	-	-		

歳入予算の執行状況は、予算現額 1,369,000 円に対し、調定額 1,448,538 円、収入済額 1,448,538 円で、予算現額に対する収入済額の割合は 105.8%、調定額に対する収入済額の割合は 100.0%である。

以下、款別に述べることとする。

なお、平成30年度決算においては、使用料及び手数料の歳入科目はなくなっているが、平成29年度決算対比の関係上、款番号なしで次に表記した。

第 款 使用料及び手数料

(単位 円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不 納 欠 損額	収 入 未 済額	収入率(%)	
						対予算	対調定
30年度 A	0	0	0	0	0	-	-
29年度 B	22,000	21,930	21,930	0	0	99.7	100.0
比 較	(A-B) C	△ 22,000	△ 21,930	△ 21,930	0		
	C/B× 100%	皆減	皆減	皆減	-	-	

収入済額は0円である。

前年度と比較すると21,930円(皆減)減少している。

第 1 款 財 産 収 入

(単位 円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不 納 欠 損額	収 入 未 済額	収入率(%)	
						対予算	対調定
30年度 A	15,000	14,823	14,823	0	0	98.8	100.0
29年度 B	1,714,000	1,667,204	1,667,204	0	0	97.3	100.0
比 較	(A-B) C	△ 1,699,000	△ 1,652,381	△ 1,652,381	0		
	C/B× 100%	△ 99.1	△ 99.1	△ 99.1	-	-	

収入済額は14,823円であり、内訳は土地貸付収入3,000円、利子及び配当金11,823円である。

前年度と比較すると1,652,381円(99.1%)減少している。

第 2 款 繰 入 金

(単位 円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不 納 欠 損額	収 入 未 済額	収入率(%)	
						対予算	対調定
30年度 A	1,214,000	1,214,000	1,214,000	0	0	100.0	100.0
29年度 B	1,055,000	1,055,000	1,055,000	0	0	100.0	100.0
比 較	(A-B) C	159,000	159,000	159,000	0		
	C/B× 100%	15.1	15.1	15.1	-	-	

収入済額は1,214,000円であり、内訳は管理運営基金繰入金である。

前年度と比較すると159,000円(15.1%)増加している。

第 3 款 繰 越 金

(単位 円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収入率(%)		
						対予算	対調定	
30年度 A	80,000	147,488	147,488	0	0	184.4	100.0	
29年度 B	136,000	145,370	145,370	0	0	106.9	100.0	
比 較	(A-B) C	△ 56,000	2,118	2,118	0	0	/	/
	C/B× 100%	△ 41.2	1.5	1.5	-	-	/	/

収入済額は 147,488 円であり、内訳は前年度繰越金である。

前年度と比較すると 2,118 円 (1.5%) 増加している。

第 4 款 諸 収 入

(単位 円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収入率(%)		
						対予算	対調定	
30年度 A	60,000	72,227	72,227	0	0	120.4	100.0	
29年度 B	0	0	0	0	0	-	-	
比 較	(A-B) C	60,000	72,227	72,227	0	0	/	/
	C/B× 100%	皆増	皆増	皆増	-	-	/	/

収入済額は 72,227 円であり、内訳は立木伐採補償費である。

前年度と比較すると 72,227 円 (皆増) 増加している。

(2) 歳出執行状況

(単位 円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率(%)	
30年度 A	1,369,000	1,265,128	0	103,872	92.4	
29年度 B	2,927,000	2,742,016	0	184,984	93.7	
比較	(A-B) C	△ 1,558,000	△ 1,476,888	0	△ 81,112	
	C/B×100%	△ 53.2	△ 53.9	-	△ 43.8	

歳出予算の執行状況は、予算現額 1,369,000 円に対し、支出済額は 1,265,128 円であり、前年度と比較すると 1,476,888 円 (53.9%) 減少している。

予算現額に対する執行率は 92.4% で、不用額は 103,872 円である。

以下、款別に述べることとする。

第 1 款 区 議 会 費

(単位 円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率(%)	
30年度 A	262,000	224,644	0	37,356	85.7	
29年度 B	300,000	250,942	0	49,058	83.6	
比較	(A-B) C	△ 38,000	△ 26,298	0	△ 11,702	
	C/B×100%	△ 12.7	△ 10.5	-	△ 23.9	

支出済額は 224,644 円であり、前年度と比較すると 26,298 円 (10.5%) 減少している。支出額の主なものは議員報酬と旅費等であり、執行率 85.7%、不用額は 37,356 円である。

第 2 款 総 務 費

(単位 円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率(%)	
30年度 A	20,000	19,468	0	532	97.3	
29年度 B	99,000	74,390	0	24,610	75.1	
比較	(A-B) C	△ 79,000	△ 54,922	0	△ 24,078	
	C/B×100%	△ 79.8	△ 73.8	-	△ 97.8	

支出済額は 19,468 円であり、前年度と比較すると 54,922 円 (73.8%) 減少している。支出額の主なものは、職員旅費等であり、執行率 97.3%、不用額は 532 円である。

第 3 款 農 林 水 産 業 費

(単位 円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率 (%)	
30年度 A	1,037,000	1,021,016	0	15,984	98.5	
29年度 B	2,528,000	2,416,684	0	111,316	95.6	
比 較	(A-B) C	△ 1,491,000	△ 1,395,668	0	△ 95,332	
	C/B×100%	△ 59.0	△ 57.8	-	△ 85.6	

支出済額は 1,021,016 円であり、前年度と比較すると 1,395,668 円 (57.8%) 減少している。支出額の主なものは、森林環境整備委託料等であり、執行率 98.5%、不用額は 15,984 円である。

第 4 款 予 備 費

(単位 円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率 (%)	
30年度 A	50,000	0	0	50,000	-	
29年度 B	0	0	0	0	-	
比 較	(A-B) C	50,000	0	0	50,000	
	C/B×100%	皆増	-	-	皆増	

3 財産に関する調書

(1) 公有財産

① 土地及び建物

ア 土地

土地は普通財産で、前年度末現在高 882,563.00 m²、年度中の増減はなく、平成 30 年度末現在高 882,563.00 m²となっている。

主な内容は、次のとおりである。

(普通財産)

(単位 m²)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高	増減の主な内容
山 林	777,745.00	0	777,745.00	
雑 種 地	1,464.00	0	1,464.00	
そ の 他	103,354.00	0	103,354.00	
合 計	882,563.00	0	882,563.00	

② 山 林

山林は、普通財産で前年度末現在高 777,745.00 m²、年度中の増減はなく、平成 30 年度末現在高 777,745.00 m²となっており、土地の権利の区分は所有である。

立木の推定蓄積量は、前年度末現在高 1,405.49 m³で、年度中において 27.63 m³増加し、平成 30 年度末現在高 1,433.12 m³となっている。

③ 出資による権利

前年度末現在高 284 千円で、年度中の増減はなく、平成 30 年度末現在高 284 千円となっている。

出資先は、福島県北森林組合である。

(2) 基 金

基金の内訳は次のとおりである。

(単位 円)

基金名	前年度末残高	本年度増減高	本年度末残高	備 考
財産区管理運営基金	18,576,414	△ 1,214,000	17,362,414	

第6 ち す び

二本松市小手森財産区は、地方自治法第295条の規定に基づく議会制により管理運営を行っている。

平成30年度小手森財産区会計歳入歳出決算、財産に関する調書についての決算審査の概要は前述のとおりである。

平成30年度における小手森財産区会計の決算状況をみると、歳入総額は1,448,538円で前年度比1,440,966円(49.9%)減少し、歳出総額は1,265,128円で前年度比1,476,888円(53.9%)減少しており、実質収支は183,410円の黒字決算となっている。

財産区を取り巻く状況も、森林財産からの収益が見込めない大変厳しい現状のため、基金からの繰入金が必要な財源となることから経常経費の節減に努め、区財産の適切な維持・管理を望むものである。